

アイデア創発 プログラム

6

「直感」と「ひらめき」のちがい

直感	ひらめき
思いついた理由・根拠が説明できない	思いついた理由・根拠を説明できる
大脳基底核 (意欲・モチベーション)	大脳皮質 (理屈・論理)

「大脳基底核」の3つのはたらき

「手続き記憶」
身体に関わる高度な計算

意欲・モチベーションに関与

「直感」を働かせる時に活動

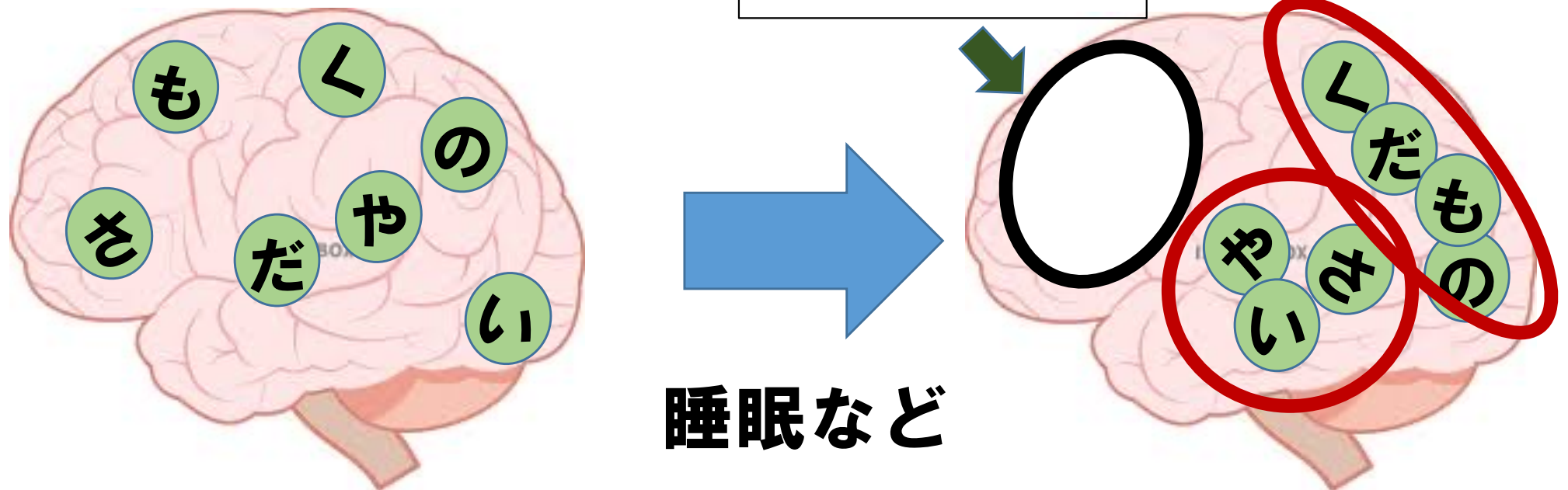
無意識の領域だが訓練により習得可能

身体を動かしながら考えることの科学的効果

池谷 裕二「単純な脳 複雑な「私」」

新しいアイデアを生むために大切なこと

選別・連結
により余白
生じる



「ひらめき」を引き出す

数列穴埋め問題（解答猶予時間 8 時間）

考慮時間帯	達成率
昼間の 8 時間	20%
徹夜の 8 時間	20%
睡眠を含めて 8 時間	60%

問い

「次のアルファベットを記憶せよ」

**p、t、a、l、u、d、r、d、e
n、p、e、x、l、s、a**

問い

「次のアルファベットを記憶せよ」

p、t、a、l、u、d、r、d、e
n、p、e、x、l、s、a

apple + understand + x

問い 哲学的思考から

**「考える」ということは
どういうことですか？**

**1 自分がイメージする「考える」について、
自分なりに言語化してどんどんカードに書いて「シンキングツール」を使って貼り付けてください。**

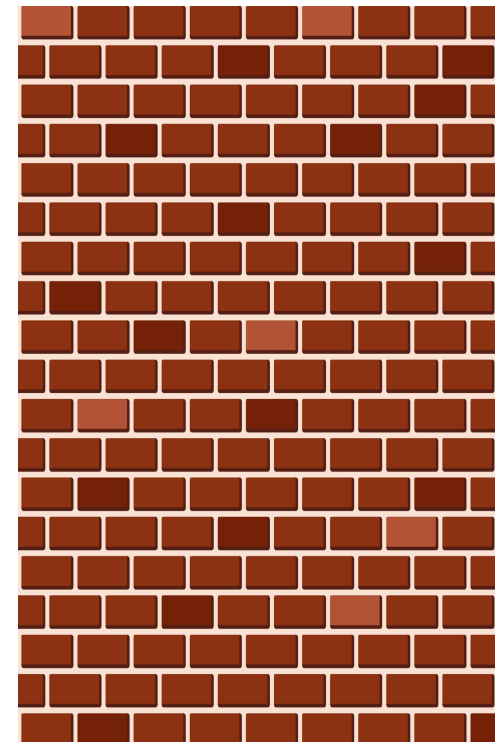
問い 哲学的思考から

**「考える」ということは
どういうことか？**

**2 次の「足場づくりの問い」を参考に
して考えてみよう**

足場づくりの「問い」

(スモールステップ)



	足場づくり問い
経験	「考えたなあ」と実感した体験
部分	「考える」ために必要な要素を挙げる
類	「考える」に似た言葉、別の言葉には何があるか
種差	似た言葉と「考える」とは何が違うか
定義	辞書的に「考える」とはどういうことか
語源	「考える」の語源は
国・文化	他国、他地域で「考える」の語源や捉え方は
相反・極端	「考える」の反対は 最高の「考える」とは

問い 哲学的思考から

「考える」ということは どういうことか？

- **〇〇の授業中に〇〇の問題を考えた**
- **食堂で何を食べるか考えた**
- **どうしてこんなに美味しいか考えた**
- **「考える」とはどういうことか考えた**

**「言葉」だけでは苦しいならば
イメージ 絵や音を使おう！**



考える

= 問いを立てる

= 問題を解決する

= アイデアを出す

= クリエイティブになる

= 創造力を高める

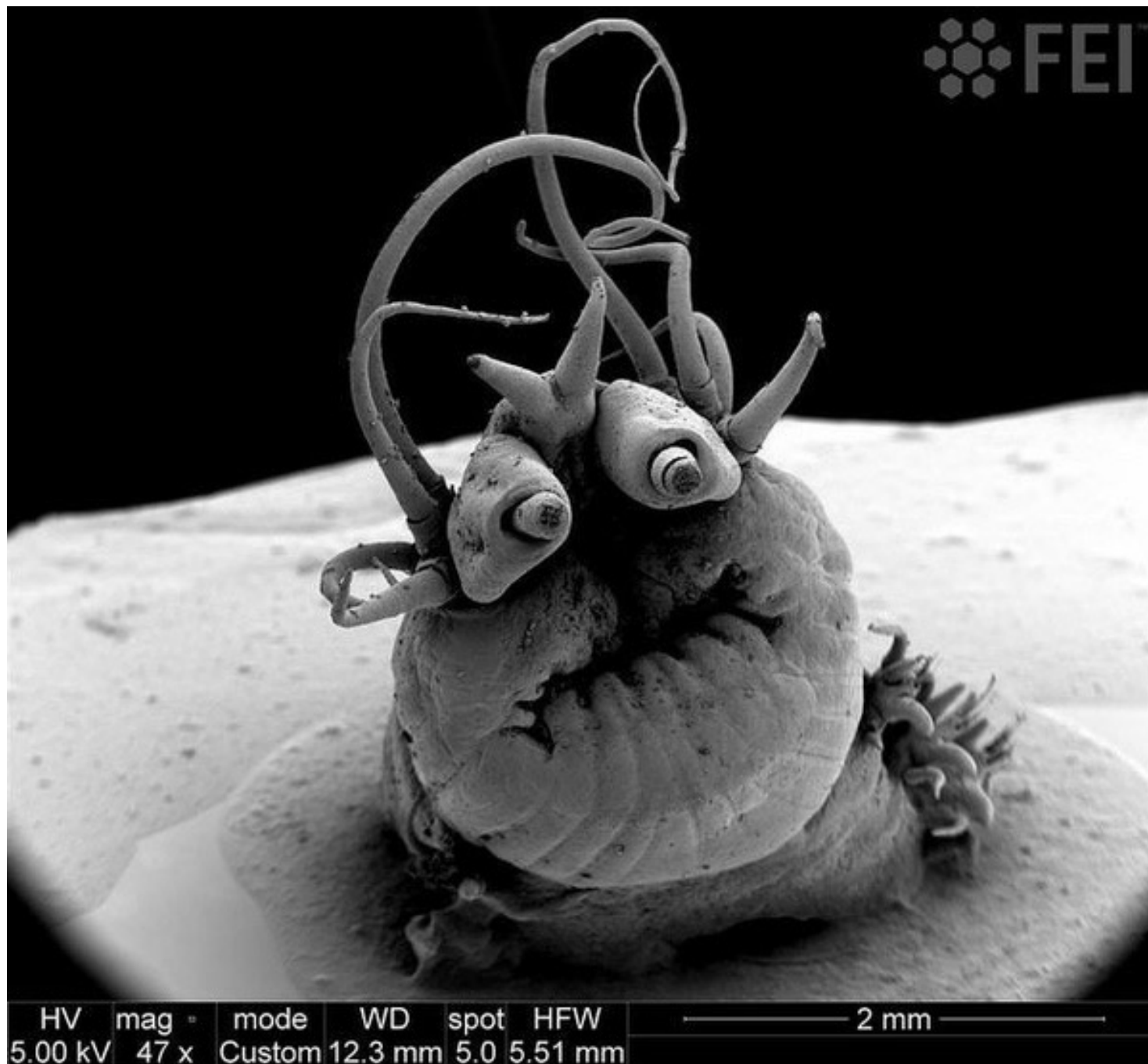
今日のお題

**地球外生物を描いてください
名前もつけてください**

**これまで一度も見たことのない
ぶったんだ姿を期待しています**



https://en.m.wikipedia.org/wiki/Patricia_Piccinini



熱水深海ベントワーム

今日のお題

ある医者にあだ名が「ダイナミック」、その理由は？

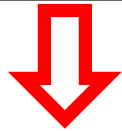
「エウレカ」

新たな発想はどこから生まれるか？

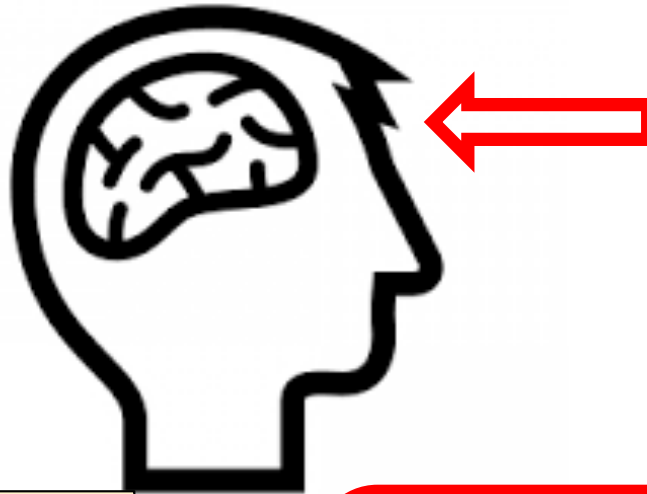
処理

毎秒16～50
ビット

あふれた情報



無意識が処理
心が生まれる
(5万年前～
表情を持つ)



外界から

の感覚

毎秒1100万
ビット



無意識の領域で
の化学反応
→ **新たな発想**

「無意識の整え方」 前野 隆司

アナロジー(類推 拡張化)と
ロジック(論理 筋道 収束化)を
行ったり来たりすることが、
昨今よく言われるイノベー
ションと言われるものの土壌
になっていくんじゃないかと
考える